

赤塚中学校だより 「赤中プライド」

平成28年10月27日

HPアクセス数 150410

「時間を守る」「話をきちんと聴く」「清掃にしっかりと取り組む」

No.26

「文武不岐」。様々な場面で赤中生がチャレンジしています。

中央地区駅伝競走大会



1区 上野知花さん	2区 荒日南子さん	3区 森 雪音さん	4区 大島海姫さん	5区 岩間 結さん
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------



1区 平山裕翔さん	2区 大内祐也さん	3区 三宅瑞峰さん	4区 岡田悠翔さん	5区 小松崎祐樹さん
--------------	--------------	--------------	--------------	---------------



6区
明石 涼さん

10/19(水), ひたちなか運動公園を会場に, 第12回中央地区駅伝競走大会が開催されました。女子は58校, 男子は60校が参加しての大会です。この駅伝競走大会のために, 選手となって出場した生徒と一緒に練習してきた生徒の皆さんは, 先生方と一緒に, 暑い夏を乗り越えてこの日を迎えました。一人一人が走り切り, 女子は29位, 男子は24位と, 今一步のところまで県大会出場はならなかったものの, 全力を出し切って走り終えることができました。今後は, 12月の三浜駅伝や年明けに開催される笠間駅伝にチャレンジしていきます。

ここまで, チームのメンバーとして練習に参加してくれた3年生には大変感謝します。一人一人の頑張りに, 改めて拍手を送ります。

女子優勝タイム (47' 03") 赤塚中女子タイム (52' 18")
男子優勝タイム (1° 02' 17") 同 男子タイム (1° 06' 12")



茨城キリスト教学園英語コンテスト

10/21 (金), 3年生の瀬端颯太さんが茨城キリスト教学園の英語コンテスト (弁論の部) に参加しました。

「Courage Makes Confidence」のタイトルで, 堂々と話している姿には, 力強さと自信がみなぎっていました。7月に行われた水戸市少年の主張大会に続いてのチャレンジで, 心の成長があったことと思います。



第60回茨城県児童生徒科学研究作品展

本校2年生の大田雪菜さんの「イースト菌の働きについて PartⅢ」の研究作品が, 水戸市及び中央地区作品展で, それぞれ金賞となり, その後の県展で佳作となりました。

この研究は, 昨年の2年時の研究で, ドライイーストは一つでなく, パンを焼く種類によって使い分ける物があると知り, イースト菌の種類ごとの差を調べました。雪菜さんがパン作りに興味を持ち, 時々, お母さんの手伝いをするのがきっかけになったようです。お母さんが, 「今日は膨らみが悪いなあ。結構前に開けたイースト菌を使ったからかな?」「夏より膨らみが悪いなあ。」と, 時々つぶやいていた言葉から, 今年度は, イースト菌の劣化に関する変化と暑い時と寒い時の温度や湿度の違いでどの様な違いが起こるか調べてみようと思っ, 実験を始めたそうです。身近なところに, 研究のきっかけがあるもので, そこに目が行くことに, とても感心しました。来年度は, 様々な素材から酵母を培養し, 実際にパンを焼いたりして, 培養する素材によつての発酵の違いを調べてみたいとの話です。新たなチャレンジがとても楽しみです。



第52回 J A 共済 茨城県小・中学生「書道コンクール」

先日, 京成百貨店の催事場で, J A 共済書道コンクールでの入賞作品の展示がありました。本校1年生の柏亜美さんの半紙の作品が, 茨城県議会議長賞に選ばれました。また, 3年生の福島利奈さんと1年生の園部こころさんの作品が, それぞれ佳作に選ばれました。1枚の作品を仕上げるために, たくさんのチャレンジをしたことと思います。

